



社協だより りんどう 81



～本誌の内容～

南小国町の福祉・ボランティア情報誌
編集・発行:南小国町社会福祉協議会
ボランティアセンター

TEL:0967-42-1501
FAX:0967-42-1505

- ★令和3年度社協会費・日赤会費報告 P1~2
- ★令和3年度赤い羽根共同募金報告 P3
- ★寄付のお礼 P4
- ★チャレンジ小国GO手話学習 P5
- ★南小国中学校福祉共育 P6
- ★晴ればれりんどうボランティアの日報告 P7

南小国町社協
ホームページ



第17回 晴ればれりんどうボランティアの日 11月8日

南小国町ボランティア連絡協議会は、南小国中学生等と1の活動を行いました！！

(7ページ記載)





令和3年度社会福祉協議会 会費実績報告

会費のご協力ありがとうございました。町民の皆様の温かいご支援・ご協力に深く御礼申し上げます。
お預かりした会費は、南小国町の福祉向上のため、地域福祉・ボランティア活動の推進に活用させていただきます。
(順不同・敬称略)

実績額合計 ￥471,000

大字赤馬場	一般会費	
	戸数	金額
田中	10	5,000
千光寺	12	6,000
竹の熊	23	11,500
新町1	21	10,500
新町2	28	14,000
新町3	20	10,000
上町1	14	7,000
上町2	16	8,000
上町3	13	6,500
本町1	8	4,000
本町2	7	3,500
下町1	10	5,000
下町2	7	3,500
赤馬場	13	6,500
脇戸	17	8,500
矢津田上	14	7,000
矢津田下	14	7,000
杉田下	16	8,000
杉田中	7	3,500
中杉田1	15	7,500
杉田団地2	2	1,000
中杉田3	6	3,000
上杉田自治会	16	8,000
鬼山	8	4,000
鬼山上	4	2,000
森園	11	5,500
黒原	9	4,500
中村	8	4,000
布目	2	1,000
馬場上	12	6,000
戸無	2	1,000
滝の口	4	2,000
黄川	3	1,500
合計	372	186,000

大字中原	一般会費	
	戸数	金額
和田上	7	3,500
瓜上上	14	7,000
瓜上下	6	3,000
瓜上仲	3	1,500
米山	9	4,500
米山上	10	5,000
落見	15	7,500
梶の本	11	5,500
地藏原	8	4,000
松の木	5	2,500
坂の下	9	4,500
田尻・轟	17	8,500
平瀬	9	4,500
陣の前	16	8,000
樋の口	13	6,500
湯田下	16	8,000
湯田上	14	7,000
古賀	8	4,000
矢田原	8	4,000
合計	198	99,000

大字満願寺	一般会費	
	戸数	金額
志賀瀬	6	3,000
荒倉	10	5,000
平	7	3,500
手形野	4	2,000
動目木	7	3,500
志童子	6	3,000
志津下	12	6,000
志津中	8	4,000
志津上	10	5,000
満願寺団地	3	1,500
扇下	8	4,000
扇上	12	6,000
立岩	13	6,500

薊原	4	2,000
小原	2	1,000
矢ヶ部	5	2,500
永山	5	2,500
星和	14	7,000
吉原	18	9,000
小田	9	4,500
白川	13	6,500
瀬の本	5	2,500
大谷山	13	6,500
黒川	55	27,500
田の原	31	15,500
高花	10	5,000
長迫	8	4,000
鬼淵	6	3,000
陣内	14	7,000
波居原下	9	4,500
斧隠南牧場	1	500
合計	328	164,000

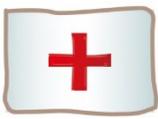
個人

長尾高明 後藤和子 杉正市
山村晃一 勝浦昭子
他匿名3名 **合計 22,000円**

社協会員規定について

南小国町社会福祉協議会の会員規定については、↓のQRコードより閲覧することができますので、ご確認ください。





本年度も会費(活動資金)の取りまとめにご協力頂きありがとうございました。日本赤十字事業につきまして、日頃の皆様のご理解とご協力に感謝いたします。ご協力頂きました活動資金は地震や風水害による災害時の救援活動や、医療スタッフの派遣、様々な講習や看護師育成などの財源として使用されます。(順不同・敬称略)

実績額合計 ¥448,500

Table with 3 columns: 地区名, 戸数, 金額. Title: 大字赤馬場. Total: 360 households, 180,000 yen.

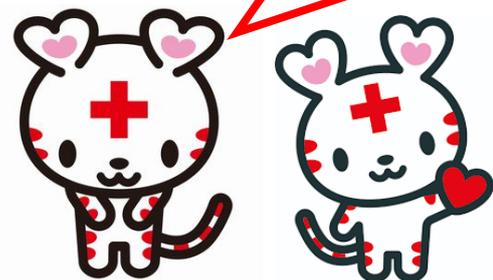
Table with 3 columns: 地区名, 戸数, 金額. Title: 大字中原. Total: 190 households, 95,000 yen.

Table with 3 columns: 地区名, 戸数, 金額. Total: 315 households, 158,000 yen.

個人

長尾高明・後藤和子・杉正市・勝浦昭子 匿名3名 合計15,500円

ご協力いただきありがとうございました。



日本赤十字社キャラクター 『ハートうちゃん』

赤い羽根共同募金

令和3年度募金総額

¥667,976



種別	件数	金額	説明
戸別募金	894	470,500	自治組織の組長様などを通じて各世帯にお願いする募金
個人募金	14	27,700	自治組織に加入していない世帯及び個人等を対象とした募金
法人募金	3	45,000	町内企業・商店・旅館・飲食店等を対象にした募金
街頭募金	1	18,000	フレイムゆめおぐに店様 店頭での街頭募金
学校募金	2	5,813	児童生徒・教職員を対象とした福祉教育を目的とした募金
職域募金	4	86,444	町内企業等の職場(職員)を対象とした募金
その他	4	14,519	店頭等に募金箱の設置協力をお願いする募金

町民の皆様をはじめ、町内の各事業所・関係機関の皆様から心温まるたくさんの募金をお寄せいただきました。心より御礼申し上げます。お預かりした募金は、令和4年度に熊本県内・南小国町の福祉向上のために活用致します。ご協力いただいた各地区の方々、各種団体・企業・個人の皆様をご報告させていただきます。(敬称略、順不同)

大字赤馬場

地区名	戸数	布目	戸数
田中	10	馬場上	12
千光寺	12	戸無	2
竹の熊	23	滝の口	4
新町1	21	黄川	4
新町2	28		
新町3	20		
地区名	戸数	地区名	戸数
上町1	14	和田上	7
上町2	16	和田下	9
上町3	13	瓜上上	14
本町1	8	瓜上下	6
本町2	7	瓜上仲	3
下町1	10	米山	9
下町2	7	米山上	10
赤馬場	13	落見	15
脇戸	17	櫛の本	11
矢津田下	14	地蔵原	8
矢津田団地	20	松の木	5
杉田下	16	坂の下	9
杉田中	7	田尻・轟	17
杉田団地2組	2	平瀬	9
中杉田3	6	陣の前	16
上杉田自治会	16	樋の口	13
鬼山	8	湯田下	16
鬼山上	4	湯田上	14
森園	11	古賀	8
黒原	9		
中村	8		

大字中原

大字満願寺

地区名	戸数
荒倉	10
平	7
手形野	4
志童子	6
志津下	12
志津中	14
志津上	19
満願寺団地	5
扇下	8
扇上	12
立岩	13
薊原	4
小原	2
矢ヶ部	5
永山	5
星和	14
吉原	18
小田	9
白川	13
瀬の本	5
大谷山	13
黒川	56
田の原自治会	31
高花	10
長迫	8
鬼淵	4
陣内	14
波居原下	9
斧隠南牧場	1

個人募金

田代じゅん、長尾高明、後藤和子、杉正市、山村晃一、北里信光、匿名8名

法人募金

(株)陣、(株)阿蘇パセリ、蓮田クリニック

募金箱設置協力店

瀬の本高原リゾート(株)瀬の本レストハウス、きよらかアサ、おぼんで〜す、りんどう荘

学校募金

南小国中学校、市原小学校

職域募金

南小国町役場職員、南小国町郵便局職員、悠清苑職員、南小国町社会福祉協議会職員

街頭募金

子どもに夢をはこぶ会
(フレイムゆめ小国店街頭募金)



昨年の12月19日『子どもに夢をはこぶ会』の皆さんが街頭募金を行いました。寒い中、ご協力いただきありがとうございました。



善意へのお礼

受付期間

令和3年10月1日～令和4年1月26日

『南小国町の福祉のためにお役立てください。』とたくさんの善意をお寄せいただきました。年々厳しさを増していく福祉状況ですが、“南小国町の明日への福祉”を思ってお寄せいただいたご厚意に対しまして深く感謝申し上げますと共に故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

香典返し寄付（順不同・敬省略）

香典返し **415,000円**

寄付者名	物故者名	寄付者名	物故者名	寄付者名	物故者名
佐藤 幸治	シ ヅ 子	大塚 シマ子	正 男	佐藤 秀治	ト キ 工
佐藤 鐵也	ト ミ 子	堀川 泰秀	勝 清美	志水 永夫	安 雄
松岡 洋	ナ ガ	澤井 あさみ	大塚 利弘	山田 貢三	美 代 子
武田 二三男	チ リ	佐藤 英治	ア ヤ 子	杉 美保子	千 明
穴井 孝孝	ト モ	佐藤 陽子	豊	井 洋一	タ ツ ヨ
匿名 1名	匿名				

一般寄付・寄贈品（順不同・敬省略）

一般寄付 **289,043円**

寄付者名	備考	寄付者名	備考
立脇 良基	6回目	北里 陽子	
南小国町商工会	23回目	匿名 3名	

寄付者名	備考	寄付者名	備考
山田 貢三	ポータブルトイレ・歩行器・杖	加賀 誠一	カメラ
馬場 優志	門松1対4回目	市原 小学校	花
匿名	将棋・昆虫図鑑	匿名	シルバーカー

フードバンク（食料品等の寄附）（順不同・敬省略）

寄付者名	備考	寄付者名	備考
斎藤 卓	米 60kg	匿名 2名	米 120kg

この尊い浄財は、ご寄付いただきました各位の趣意に添うべく、社会福祉のために有効に活用させていただきます。



馬場優志会 =門松=



市原小学校 =花=
プランターにはご利用者・職員などへ向けた
温かいメッセージが書かれていました。

チャレンジ小国60！！手話学習会

～聴覚障がいについて理解を深めよう～

11月30日・12月8日の二日間、小国高校・小国支援学校を会場に手話学習会を開催し12名の生徒が学習会のルールを守りながら手話を学びました。

学習会のルール

- ① 音声は使用しない
- ② やり取りを見ている人もわかるように表現を考える
- ③ 身振りや表情なども取り入れる
- ④ やりとり発表の際は2人以上で行う



講師を熊本聾学校の教師に務めていただき、自分の名前や日常で使う手話、また、手話を使った寸劇などを行い生徒たちは楽しく学ぶことができました。

講師の方からは『今、マスクを着用する機会が多くなっているので口の動きが分からず困っている。手話は同じでも、意味合いの違うものもある。』など、コロナ禍での困りごとを教えてくださいました。

『聞こえる人と聞こえない人は違う世界にいるから関係ないとは思わず、お互いに理解をすることでコミュニケーションが生まれる方法だと考えて欲しい。いろんな人には違いがあって、自分の立場で将来聾の人と助け合いをしてほしいと思う』と高校生へメッセージを送られました。

高校生の感想

○聴覚障がいは気づかれにくい障がいなので買い物をしていたり、横を通ったりしても全然わからないなと思いました。手話は聴覚障がい者にとっては健聴者という言葉であって、別々に考えてはいけないと思いました。

○聴覚障害のある方と会話ができる手話というものに今まで以上に興味を持つことができました。手話でなくても表情やジェスチャーで伝えようとする心を持つことで手話でなくても相手に通じるということを知った。

学習会の様子



南小国中学校 福祉共育

～ノーマライゼーションの社会づくりを目指して～

=講師=

NPO法人はあとスペース

○山本 浩之様

○山本 美也子様



【山本 浩之様】 20歳の時、バイク事故がもとで車いす生活となり、退院と同時に車いすバスケットボールに取り組み、10年ほどして車いすマラソンへ転向。パラリンピックや国際大会で日本代表選手として活躍

【山本 美也子様】 障がい者も健常者も一緒に楽しく生活できる思いやスペース作りをめざし、2010年3月に『NPO法人はあとスペース』を設立。2011年2月、当時16歳の長男とその友人を飲酒運転の事故により奪われる。その直後より『飲酒運転撲滅活動』を始め、命の大切さや、加害者も被害者も作らないことを訴え講演活動を行う。

12月4日(土)『障がいへの理解・命の大切さについて理解を深める』ことを目的に、南小国中学校で福祉学習会を開催しました。

山本浩之様より、これまでの歩み、事故に遭い車いす生活になった際の気持ちや、車いす競技者としての活動などを、実際の競技映像を交え生徒たちへ分かりやすくお話いただきました。

山本様より、『**最初からダメだと思わずに考えるクセをつけよう。諦めたらそこから先はないので、まず どうすれば良いかを考える。一人では無理かもしれないが、みんなで考えればできるかもしれない**』と生徒たちへ温かいメッセージをおくりました。

中学生は、この学習をとおして、『**障がいがあるとできないことが多いと思っていたが、話を聞いてスポーツなど色々なことができることが分かった**』など『障がい』について理解を深めることができたようでした。

また、当日は、中学校の授業参観でもあったため、保護者へも講演を聞いてもらうことができ、『障がいや命の大切さ』について関心を持っていただく良い機会となりました。

=感想=

以前までは「障がい者ってかわいそう」と思っていました。しかし今回の学習を通して障がい者の方でも私達と同じように生活し前向きに生活し楽しんでいるのを知って「かわいそう」と思うのはまちがっているなと思いました。

・交通事故などで足や手が使えなくなるのは自分にとっても、親にも大変で、自分がいやになってほしいようになってほしいと思っただけで、逆にそれをいいこととして考えたり、すべてネガティブではなく、ポジティブに自分が生きる道と考えるということも、今日学んだ

体が不自由になっても、車いすで東京マラソンを優勝するというのはすごいなと思いました。私も、「もうできない」なんて思わずに、最後まであきらめないようにしていきたいです。



講演の様子を Youtube で配信しますので、ぜひご覧ください！！

配信時期:令和4年2月中旬



第17回晴ればれりんどうボランティアの日 活動報告

住民のみなさまと共に『誰もが暮らしやすい美しい南小国町』を創っていくことを目的に開催しています。昨年に引き続き、令和3年10月～11月までの2ヶ月間を活動期間とし、町民の皆様へ活動をお呼びかけしました。

おかげさまで、南小国町各所で延べ475名のボランティア活動がおこなわれ、多くの方々が南小国町を大切にしていきたいという想いが伝わる活動となりました。活動いただいた皆様ありがとうございました。

南小国町が魅力あふれる美しいまちであり続けるため、住民みずからが取り組む活動の支援を行い、安心して暮らせる美しい『**ふくしの町づくり**』を推進していきます。

1. 管理センター～平方面の歩道の除草・清掃(南小国町ボランティア連絡協議会)
2. 平・荒倉・動目木・志賀瀬・手形野の歩道等の除草・清掃作業(平・動目木・荒倉・志賀・手形野地区)
3. 県道南小国波野線の除草作業(志津自治会)
4. 南小国中学校周辺(南小国中学校)
5. 中湯田・樋ノ口地域の町道の清掃作業(中湯田・樋ノ口健全会)
6. 中中原地域の清掃活動・ゴミ拾い(中中原老人クラブ)
7. 下中原地域の町道、公民館周辺のゴミ拾い・清掃活動(下中原老寿会)
8. 荒倉・動目木・志賀瀬・手形野の歩道等の清掃作業(里長生会)
9. 上中原地域の草刈り・ゴミ拾い(上中原老人クラブ)
10. 神社・公民館・扇地区内町道の清掃作業(扇長寿会)
11. やまなみハイウェイ歩道等のゴミ拾い(『つながる・ひろがる』やまなみハイウェイ美化活動委員会)
12. 町内の歩道等のゴミ拾い(大仁グループ)
13. 新町住宅周辺の除草・清掃作業(新町地区有志)
14. 波居原地区内の除草・清掃活動(波居原自治会)
15. 波居原公民館周辺の除草・清掃作業(波居原長寿会)
16. 自宅周辺のゴミ拾い(個人ボランティア)(10名)
17. 管理センター周辺の除草・清掃活動(すみれ会)

※10月～11月の間に活動・申込・報告があった団体・内容を記載



フェイスブックでも活動の様子が閲覧できます！

『**#晴ればれりんどうボランティアの日**』で、ぜひ検索ください。

